

# 消費生活センターにご相談ください

## 消費豆知識

122

**自動音声の電話で未納料金を請求する詐欺に注意！**  
～実在する事業者をかたつて電話をかけてきます～

**事例1** 携帯電話の留守電に大手電話関連会社を名乗る着信があり、自動音声で「未納料金が発生している」と伝言が残っていた。覚えがなく不審なので無視している。

**事例2** スマートフォンに、契約したことのない電話関連会社を名乗る事業者から「未納料金が発生している。このまま放置すると法的措置をとる」という自動音声の電話があった。不審に思い、何もせず電話を切った。その後、事業者の電話番号を自分で調べて確認したところ、「未納料金の請求は電話で行わない」と言われた。

**事例3** 携帯電話に、契約中の通信事業者関連企業を名乗る着信があり、自動音声で「未納料金が」と言われた。ガイダンスに従って番号ボタンを押ししたところ、オペレーターにつながり、生年月日と名前を言ったら電話が切れた。

自動音声の電話がかかってきて、身に覚えのない未納料金を請求される詐欺の事例では、実在する事業者の名称をかたつて電話をかけてきており、特に最近では「NTTファイナンス」をかたるケースが多くなっています。ほかに氏名や生年月日等の個人情報を出す事例も見られます。電話で身に覚えのない未納料金を請求されても絶対に相手にせず、無視してください。

・非通知や知らない番号からの電話には出ない、かけ直さないことがトラブル防止に効果的です。

・不明な点がある場合は、事業者の本来の連絡先を自分で調べて、問い合わせてください。

・不安を感じる場合は、消費生活センターや警察「#9110」に相談してください。

▼相談日時 月々金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前9時～正午、午後1時～4時

▼相談場所 上三川町消費生活センター（役場1階 地域生活課内）

▼相談専用電話番号 ☎69153

まずは、お電話を。消費者ホットライン1188でもつながります。

## 上三川ごぼれ話

～第12話 上三川町の一里塚～

一里塚とは、江戸時代に主に五街道を中心に整備された道程の目印のことです。江戸日本橋を起点に、一里（約4km）ごとに塚を築き、松などが植えられました。県内では、日光街道沿いにある国指定史跡小金井一里塚が有名です。江戸と日光を結ぶ日光街道三十六里のうち二十二里の地点にあり、道の両側に一辺12mの方形の塚が築かれています。

ちなみに日光街道は、家康が日光に東照権現として祀られた頃に、代々の将軍が日光へ参拝するために整備されました。

小金井一里塚からさらに一里北に行ったところにも一里塚があり、東側の塚は残っていませんが、西側の塚が良好な状態で森の中に残されています。この塚は下石橋一里塚として知られていますが、実は上三川町築の飛び地内にあります。

また、小金井一里塚もそうですが、下石橋一里塚は現在の日光街道よりも西側にあります。これは明治時代以降の道路改修により、日光街道のルートが変更されたことを物語っており、当時の日光街道はこの塚の側を通っていたことが分かります。

現在、下石橋のように一里塚は地元の保存会の方々によってきれいに整備されており、往時の日光街道を散策することができ、まだまだ暑い日が続きますが、涼しくなってきたら街道を歩いてみるのも良いですね。



上三川町の一里塚

▼問い合わせ先 生涯学習課

文化係（中央公民館内）

☎693510